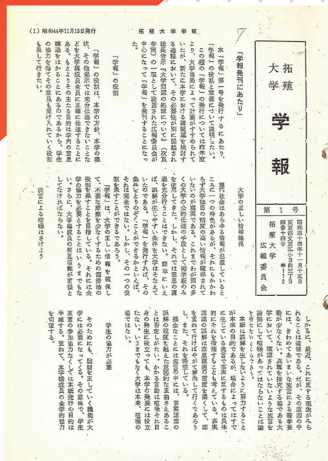


HISTORY OF TACT

TACT 400号記念 ～学報が歩んだ道～

『学報TACT』は、本号で通算400号を迎えます。
これまで大学の教育・研究活動や
学生の挑戦、国際交流など、56年にわたり
"拓殖大学のいま"を皆さまにお届けしてきました。
学報の軌跡とともに、かつて誌面を彩った
"あの人のいま"をご紹介します。

バックナンバー
はこちら



1号

(1969.11.15発行)

インターネットのない時代。
当時は、時間割やクラブ
活動、各課からのお知らせ
を伝える"ホームページ"的
役割を果たしていた。



200号

(1996.7.10発行)

1990年代から、新たに表紙を採用。



266号

(2008.6.13発行)

表紙はカラー印刷、本文はモノ
クロで製作された。



271号

(2009.5.15発行)

表紙・本文ともにカラー印刷となり、学報は
全面フルカラーに。表紙には卒業生で元
総合格闘家の須藤元氣さんが登場。

モノクロ印刷からWEB発信の時代を経て、
保護者向けに情報発信する役割も担うな
ど、学報は成長の過渡期を迎えていました。
拓大110周年(文京キャンパス再開発)、
東日本大震災、ロンドン五輪など国内外で
も大きな出来事があり、私にとっても非常に
濃密な10年でした。

U・Y
担当年号：2005年～2015年6月号



300号

(2012.10.1発行)

ロンドンオリンピックでは、拓殖大
学から9人のオリンピアンが出場
し、2012年はスポーツの熱気に
あふれた号となった。



325号

(2015.5.1発行)

「T-act」から「学報TACT」へ改称。



347号

(2017.10.1発行)

表紙デザインが一新され、ファッション誌風
の華やかな装いに。

TACT >>

拓殖大学 >>

1900

前身となる台湾協
会学校が設立

1918

拓殖大学と改称

1919

校歌制定
(作詞:宮原 民平、
作曲:永井 建子)

1932

新校舎(現在の文
京キャンパスA館)
を竣工

1964

東海道新幹線開通
東京オリンピック開催

1972

麗澤会海外派遣
開始

1987

工学部設置

1995

阪神・淡路
大震災

2000

創立100周年
国際開発学部
(現:国際学部)設置

2008

文京キャンパス内に
新校舎(C館)完成

PICK UP HISTORY

1900



初代校長 桂太郎

拓殖大学の前身・台湾協
会学校の初代校長に就任。

PICK UP HISTORY

1934



A館と恩賜記念講堂



236号

(2002.11.11発行)

2000年の新たな出発を機に開
発されたシンボルマークを表紙に
採用。

281号

過去の掲載人物を調査! //
あの人の、いま。

まどぐち
えとう 窓口 さん
1996年 政経学部政治学科卒業



©フタナベンターテインメント

拓大での学びがいけるお笑いタレント

掲載当時は、コンビ芸人としてブチブレイクの最中
で全国を飛び回っていました。現在は地元・大分県
に移住し、主にピンでタレント活動をしています。拓
殖大学では、政治学のゼミナールで思考力や説得
力を培い、その力は今も仕事で役立っています。卒
業生で先輩の綾小路きみまろさんとのロケは特別
な経験でした。大分県支部総会に初めて参加した
際には、久々に校歌斉唱と勝ちます踊り、押忍三
唱をしました。大学時代の経験すべてが私の財
産。遊びも学びも全力で頑張っと思っています。



284号

過去の掲載人物を調査! //
あの人の、いま。

かつき ひでゆき
香月 秀之 さん
1980年 商学部経営学科卒業



「押忍」の精神とともに歩む映画監督

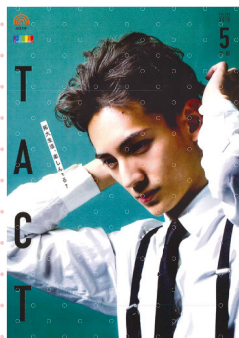
掲載当時は、映画監督・脚本家として映画を撮り
終えたばかりでした。現在も活動を続けており、拓
大で培った「押忍」の精神—相手への敬意を忘れ
ず、苦しい時こそ笑顔で耐え、常に学ぶ姿勢—
が、今も私の基盤になっています。拓大生には、
建学の理念にある“国際社会で活躍できる人材”
をめざし、誇りを持って勉学やス
ポーツ、人脈づくりに励んでほしい
と思います。卒業後も拓大とのつ
ながりは続きます。



公式サイト

TACT 400号記念 ～学報が歩んだ道～

時代は昭和から平成、そして令和へ。
『学報TACT』は、これからも
“拓殖大学のいま”を皆さまに
お届けしていきます。



352号 (2018.5.1発行)



369号 (2020.4.1発行)



377号 (2021.7.9発行)



381号 (2022.4.1発行)



390号 (2023.10.1発行)



393号 (2024.5.1発行)

年6回の発行から季節ごとの
年4回にリニューアル。



397号 (2025.5.1発行)

TACT WEBを
リニューアル。



400号 (2026.2.2発行)

TACT >>

2018

2020

2021

2022

2023

2024

2025

NOW

拓殖大学 >>

2018

あの人の、いま。

2020

新型コロナウイルス
感染症流行。

2021

東京オリンピック開催
あの人の、いま。

2022

あの人の、いま。

2025

ロゴマークのリニューアル
創立125周年。



356号

過去の掲載人物を調査!
あの人の、いま。

PICK UP
鈴木 みなみ さん
2021年 商学部国際ビジネス学科卒業

374号

過去の掲載人物を調査!
あの人の、いま。

PICK UP
ニハマト ニジャット
尼合麦提 尼加提 さん
2021年 商学部経営学科卒業



379号

過去の掲載人物を調査!
あの人の、いま。

PICK UP
ふるや なおこ
古谷 尚子 さん
2009年 国際開発学部開発協力学科(現:国際学部国際学科)卒業
2021年 国際協力学研究所博士前期課程修了



380号

過去の掲載人物を調査!
あの人の、いま。

PICK UP
たかだ かずひろ
高田 和寛 さん
2012年 工学部工業デザイン学科(現:デザイン学科)卒業



多様な世界との出会いをいかし、
楽しさを届ける

学生時代は麗澤会の海外派遣団に参加し、紅陵祭では夫のマットとともに留学生や在学生と各国の民族衣装を披露する「World Fashion Show」も企画しました。卒業後は中国企業に数年間勤務し、夫の支援を受けながら中国語を学びHSK(漢語水平考試)4級を取得。今後は、校歌の「人種の色と地の境我が立つ前に差別なし」のように、多様な国籍・世代の方へ「楽しい!」を共有できる活動を広めたいです。大学時代にしか得られない経験を大切に、興味を持ったことには全力投球してください。



初めてできた留学生の友人でした!

私たちの出会いは、大学入学直後の新入生歓迎会。国際交流愛好会に所属する友人を通じて知り合い、1年生の5月に図書館で初めて会話を交わしました。

留学生と日本人をつなぐ架け橋

学生時代は「留学生パートナーズ」というサークルを立ち上げ、日本人学生と外国人留学生の交流に注力しました。拓大で培ったコミュニケーション力や相手の立場を考える姿勢は、現在の仕事でもいかされ、後輩育成では教える難しさや責任を日々実感しています。現在はリーダー職をめざし、専門知識の修得や資格勉強に励んでいます。在学生の皆さんには、「やらないで後悔するより、やって笑おう。たとえ失敗しても、その経験は知識と力になる」という言葉を胸に、自身の可能性を広げてほしいと思います。



国際経験をいかし、世界の水問題に挑む

掲載当時はコンサルタント会社で上水分野の調査や浄水場設計に携っていました。現在は「国際開発×飲料水」に着目し、ウォーターサーバー事業を通して水質問題解決に取り組んでいます。アフリカ数か国へ赴任中は、人種や国籍に関係なく一人の人として向き合う姿勢を大切に、現地スタッフと協働。最近ではベナンや第二の故郷ブルキナファソを訪れ、そこで得た知見や仲間との出会いは、私の大切な財産です。学報TACTを通じ、「世界の水問題を解決したい」という同じ志を持つ仲間と出会えれば嬉しいです。皆さんには、多様な人々や場所に触れ、自分の肌で感じた「リアル」を大切にしてほしいです。



地道に活動を続けるイラストレーター

現在もインテリア関連の会社に勤めながら、イラストレーターとして活動しています。2021年度には初個展の開催やTACTの表紙制作、TIS(東京イラストレーターズ・ソサエティ)公募入選など大きな転機がありました。3年前に群馬県高崎市へ移住して以降は、地域での活動も徐々に広がっています。拓大で培った「物事を探究する姿勢」を大切にしながら、日々地道な成長を実感。作家としては、暮らしの風景の一部として、家に飾り続けたいような作品の制作をめざしています。

